

【 検 査 】

3 1 アレルギー性鼻炎の疑いに対するD015 の 11 非特異的 I g E 半定量 及び非特異的 I g E 定量の算定について

《令和3年3月22日》
《令和8年6月1日更新》

○ 取扱い

アレルギー性鼻炎の疑いに対して、D015 の 11 非特異的 I g E 半定量及び非特異的 I g E 定量の算定は、原則として認められる。

○ 取扱いを作成した根拠等

I g E は血清中にごく微量存在する免疫グロブリンで、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、じんま疹 I 型（即時型）アレルギー反応が関与する疾患などの I 型アレルギー疾患で高値を示す。

非特異的 I g E は、I g E の血中総濃度を測定する検査であり、I 型アレルギーのスクリーニング検査として有用である。

このため、アレルギー性鼻炎の疑いに対するD015 の 11 非特異的 I g E 半定量及び非特異的 I g E 定量の算定は、原則として認められることとした。